



今月のシーニック・バイウェイ



仙崎つつじ公園(佐伯市蒲江西野浦)

「仙崎つつじ公園」には5万本のフジツツジが群生しています。気象条件や天候によって変わりますが、例年4月下旬までは華麗なピンクのお花を楽しめます。公園内は、海側のルート・山の中のルートなどいくつかの遊歩道があり、その先の展望台から豊後水道と日向灘、その先の太平洋まで一望できます。

地域資源（宝）の紹介コーナー



地域で活動する人



◆足利 光保(アシカガ ミツヤス)さん

～旧西浦小学校教諭～

佐伯市蒲江の西浦小学校で4、5年生を担当されていた足利先生。4、5、6年生を率いて見事に第4回こども屋台選手権(平成28年12月4日開催、大分県内25組参加)を制覇されました。

西浦小学校赴任2年目から総合学習の一環としてこども屋台へ参加し、「ブリまん」、「ハバちゃん海鮮ボウル」で2年連続準グランプリ。さらに、西浦小学校最後の年である今回は、「カマエのカレーパン」で再挑戦し見事にグランプリを獲得しました。

地域の中で子供たちの活躍の場を見つけ、保護者の協力を得ながら磨けば光る地域の宝物づくり(カマエのカレーパン)を達成したことは、子供たちの自信につながりました。座右の銘は、「七転び八起き」だそうで、今回もこの格言を胸に秘め挑戦しました。

授業でICT(情報通信技術)の活用を得意とする足利先生。子供たちの喜ぶ顔が見たくてこども屋台の商品開発過程を「プロジェクトX」と題してPV(プライベートビデオ)も製作し子供たちに楽しんでもらいました。

足利先生のコメント:

「学校を舞台に子供達、保護者や地域の人といい関係を築きながら引き続き地域の宝物を創り出していきたい。」と熱っぽく語って頂きました。



足利 光保 先生

西浦小学校:
全校児童数31人。平成26年より「こども屋台選手権」に参加し2年連続準グランプリの後、今回グランプリを獲得。平成29年4月より蒲江地域の6小学校を統合した小中一貫の蒲江翔南学園となる。



歴史・文化資源



◆浦之迫の古塔群(佐伯市蒲江丸市尾浦) 蒲江ICから車で5分

この宝塔は、二基とも相輪は欠くが笠は下に三段を作り出し、隅木及び垂木を表しています。隅木、垂木を配した構造や塔身のふくらみなどから、鎌倉期のものと思われます。

宝塔の構造は、下から基礎、塔身、笠、相輪となっています。基礎と笠は、四角、六角、八角等ですが大部分は四角であり、基礎は一重の場合が多いです。塔身は、平面が円形で上部に首部が作られていますが、時代を下ったものには首部を欠いた場合もあります。笠の上には相輪をたてる場合が多いですが、宝珠を置く場合もあります。



浦之迫の古塔群

(旧蒲江町教育委員会立て看板より)

◆ 岩ガキ(日向、門川、延岡、佐伯)

春から夏にかけて旬を迎えることから『夏ガキ』とも呼ばれ、炭火焼き・バーベキューにピッタリ。黒潮からの栄養豊富な海水と山々から流れ出した豊かな水が交わる漁場で育てられ、身入りが良くて濃厚な風味が特徴です。



旬な岩ガキ

夏に産卵期を迎える岩ガキは、冬に食べるカキの2～3倍ほど大きく、身が詰まっており夏が食べ頃です。冬のカキが「海のミルク」ならば、夏の岩ガキは「海のチーズ」でしょう。春から夏にかけて日豊海岸を食べ頃の岩ガキ前線が北上します。旬な岩ガキを是非ご堪能下さい。



旬な岩ガキ

活動報告

◆河津桜(かわづざくら)の記念植樹

3月29日(水)に、蒲江翔南中学校にて蒲江のすべての小学校と蒲江翔南中学校が統合し「蒲江翔南学園」になるのを記念して、植樹式が行われました。

「蒲江道づくりを考える女性の会」から河津桜が贈呈され、西嶋市長、分藤教育長及び市関係者、3月に翔南中学校卒業した3年生54名と「蒲江道づくりを考える女性の会」の9名が参加して10本の河津桜の苗を植えました。

「蒲江翔南学園」の輝ける未来を願い立派な桜の木となり、美しい桜の花を咲かせることを期待しています。



植樹式の様子



活動報告およびお知らせ

◆ 平成28年度ルート代表者会議

平成29年3月24日、福岡で「ルート代表者会議」が開催されました。「九州風景街道推進会議」からの報告や、九州風景街道10周年の取組(九州ウォーキングツアー)について各ルートからの意見交換がなされました。



会議の様子

◆マンボウフェスタ2017開催！



今年もマンボウが大分県マリンカルチャーセンターにやって来ました。マンボウが定置網に入る数がめっきり減り、マンボウ見学が危ぶまれましたが、皆様方にご覧いただける数までになりました。「マンボウフェスタ」は、**5月4日、5日**で4日に爆笑ステージ、5日に魚のつかみ取りなどあります。ブリ投げ大会は2日間開催され、その他にもイベント盛りだくさんで開催されます。

【日豊海岸シーニック・バイウェイ 年間活動カレンダー】

- 5月 マンボウフェスタ
 - 6月 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会総会
 - 7月 下阿蘇海岸外清掃活動
 - 8月 北浦納涼花火大会
 - 9月 東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り ～11月末
 - 10月 浦の市蒲江まるかじりフェア、海鮮！山鮮！きたうら市！
 - 11月 のじぎく祭り、延岡感動体験博覧会「えんぱく」～12月、霜月祭り(神楽)、秋ののじぎくウォーキング
 - 3月 春のマンボウウォーキング
- 年間通じての活動
あまべ渡世大学、感動”海”体験ツアー、道路清掃美化活動

シーニック・バイウェイとは：

アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる138のルートがあり、九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>



日本風景街道

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先



日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489